

鈴鹿ベイロータリークラブ

例会日 木曜日 18:30～19:30
 例会場 鈴鹿サーキットホテル
 事務局 〒510-0295 鈴鹿市稲生町7992
 鈴鹿サーキットホテル
 TEL 059(379)2484 FAX 059(379)2770



Rotary 

ロータリー：
変化をもたらす



第1269回 例会報告 (2017年8月19日)
鈴鹿・亀山G r I M・ガバナー公式訪問合同例会
会長・幹事

■司会 / 藤野恵子 (鈴鹿西 RC) ■ロータリーソング / 奉仕の理想

■会長挨拶 / 川岸光男 (鈴鹿西 RC)

この度、鈴鹿・亀山グループ I M・ガバナー公式訪問合同例会・懇親会を開催するにあたり、国際ロータリー第 2630 地区ガバナー 田山雅敏様、パストガバナー 岡田信春様はじめ、数多くのご来賓の出席をいただき盛大に開催でき成す事、心より御礼申し上げます。鈴鹿・亀山グループ ロータリー会員一同、心から歓迎申し上げます。

元来、鈴鹿・亀山地区は西に鈴鹿山脈、東に伊勢湾を持ち、真ん中を鈴鹿川が流れる。素晴らしい地域であります。工業、商業、農業、漁業がバランス良く発展して来た地域であります。このように、発展を続ける地区、鈴鹿・亀山でロータリー5クラブが地域貢献、会員親睦、会員増強を望んで楽しいクラブ作りを推進しております。今後も一層発展致します様、各クラブ一丸となって進めてまいります。

本日のインターシティミーティングは5クラブの成果発表、さらに会員の親睦を計る合同例会です。皆様お忙しい中、I Mにご出席いただき衷心よりお礼申し上げます。

今後もさらに一層、ご指導いただきます様お願い申し上げますご挨拶といたします。

■出席報告

例会日	会員数	出席者	欠席者	出席率
8月19日	12名	12名	0名	100%

2週間前の補正後出席率 12名中 11名 91.67%

■例会 / 鈴鹿・亀山G r I M・ガバナー公式訪問合同例会

■鈴鹿・亀山グループ インターシティミーティング

- ・開会・点鐘～歓迎の挨拶～ガバナー挨拶
- 第1部 我がクラブの活動報告
- 第2部 これからの「ロータリー活動」について
～会員維持増強～



■ ガバナー公式訪問合同例会

- ・開会・点鐘～国歌「君が代」・「奉仕の理想」斉唱
～ホストクラブ会長挨拶～来賓・特別出席者紹介
～市長挨拶～幹事報告
- ・田山ガバナー卓話（卓話の録音は広報；宮崎まで）

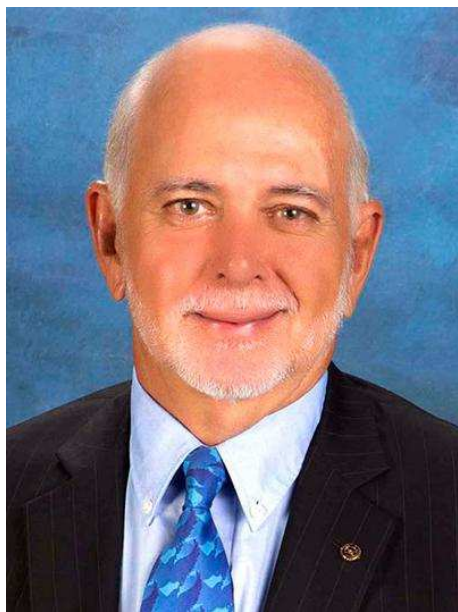
■ 懇親会

- ・オープニング～開会挨拶～乾杯～歓談
～「手に手つないで」～閉会



■ 2018-19 年度ロータリー年度会長にバリー・ラシン氏が選ばれる

国際ロータリー会長指名委員会は、2018-19 年度国際ロータリー会長に、イーストナッソー・ロータリークラブ（バハマ、ニュープロビデンス島）所属のバリー・ラシン氏を選出しました。対抗候補者がいない場合、同氏は 2017 年 9 月 1 日に会長エレクトとして宣言されます。



ラシン氏は今回、ロータリー会長エレクトとして今年 7 月に就任し、その 2 週間後に逝去されたサム・オオリ氏に代わり選出されました。

ラシン氏は会長として、公共イメージの向上と、ロータリーのインパクトを広げるためのデジタルツールの活用に力を入れたいと考えています。

「ロータリークラブが行っている良いことを知っている人なら、それに加わりたいと思うでしょう。関心のあるすべての人がロータリーの使命を支える活動に参加できるよう、参加や入会を促進する新しい方法を考えなければなりません」とラシン氏。「ロータリーの可視性を高めれば、より多くの人に入会の魅力を伝え、世界中

で多くの良いことを実現しているこの会員制組織を支えることができます」

フロリダ大学で保健・病院運営の MBA を取得し、医療教育機関である American College of Healthcare Executives でバハマ初の特別研究員となりました。院長として 37 年間務めた医療機関 Doctors Hospital Health System を最近退職し、現在は顧問を務めています。全米病院協会の生涯会員で、Quality Council of the Bahamas、Health Education Council、Employer' s Confederation など複数の団体の理事・委員長も務めました。

1980 年にロータリー入会。RI 理事を経て、現在はロータリー財団管理委員会の副管理委員長を務めています。また、RI 研修リーダーと K. R. ラビンドラン 2015 - 16 年度 RI 会長のエイドも経験しました。

ロータリー最高の賞である RI 超我の奉仕賞のほか、2010 年ハイチ地震後のロータリーによる災害救援活動を統率したことにより多くの人道賞を受賞しています。また、エスター夫人とともに、ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員でもあります。